

## 平成27年度 土木建築部補正予算(一般会計)要求の概要

(単位:千円)

補正要求額	27年度累計額	26年度当初予算額	増減額	増減率
20,451,363	86,608,447	87,007,614	△ 399,167	△ 0.5%
うち公共事業費 16,766,349	59,979,510	59,614,655	364,855	0.6%

### I 要求のポイント

#### 1 恵まれた環境の未来への継承～ごみゼロおおいた作戦の推進～

##### 【基本方針】

豊かな水源やきれいな川・海を将来にわたって守っていくため、生活排水対策や放置船対策を推進します。

##### (1)循環を基調とする地域社会の構築

- ・河川や港湾において、管理上や災害時の支障となる沈没船の撤去や放置船に対する適正な指導許可等の取組を推進します。

#### 2 危機管理の強化(防災力・防災機能の強化等)

##### 【基本方針】

南海トラフ巨大地震などの大規模災害や近年多発する豪雨災害に備えた防災・減災対策、経済や暮らしを支える社会インフラの老朽化対策に積極的に取り組み、災害に強い県土づくりを推進します。

##### (1)災害に強い県土づくりの推進

- ・復旧・復興に不可欠な緊急輸送道路ネットワークの確保並びに集落の孤立化を防ぐため、橋梁耐震化、道路のり面の崩壊対策を引き続き推進します。
- ・玉来ダムの整備や河川改修、砂防施設の整備とあわせて、早期の避難行動を促す土砂災害警戒区域等指定の加速など、治水対策や土砂災害対策をハード・ソフト両面から推進します。
- ・緊急性の高いトンネルや橋梁等の補修対策を推進します。

#### 3 活力を創造する商工業等の振興

##### 【基本方針】

地域資源を生かした再生可能エネルギーの取組を強化するため、ダムの放流水による小水力発電の導入を推進します。

##### (1)地域の特色と強みを生かしたエネルギー政策の展開

- ・ダムの放流水による小水力発電の導入に向け、発生電力量、採算性など詳細な検討を実施します。

#### 4 交通ネットワークの充実と地域交通対策の推進

##### 【基本方針】

地域の発展を支えるため、地域間連携を促進し、人や物の流れを活性化する交通ネットワークの整備を推進します。

##### (1)九州の東の玄関口としての拠点化

- ・東九州自動車道を補完する中九州横断道路や中津日田道路など地域高規格道路の整備を推進します。
- ・海上輸送の拠点となる港湾の整備を推進し、陸海一体となった広域交通網を整備します。

##### (2)地域生活交通システムの形成

- ・庄の原佐野線や国道197号など渋滞緩和に必要な幹線道路の整備を推進します。
- ・地域の暮らしと産業を支える道路整備や安全で快適な通学路の整備を推進します。
- ・既存道路敷を活用した道路改善や視界を妨げる樹木の植え替えなど、県民ニーズに対するきめ細やかな対応により、生活道路の利便性・安全性の向上を図ります。

II 事業体系（県政推進指針）

当初予算額 補正要求額 累計額

【安心・活力・発展の大分県づくりの推進】

1 安心－互いに助け合い、支え合う安心・安全の大分県－

(5) 恵まれた環境の未来への継承～ごみゼロおいた作成の推進～

① 循環を基調とする地域社会の構築

└─ 新	公共水域等放置船対策事業		11,405	11,405
└─	生活排水処理施設整備推進事業	432,321		432,321

(9) 危機管理の強化(防災力・防災機能の強化等)

① 災害に強い県土づくりの推進

└─	(公) 地域活力基盤交通安全事業	3,787,198	2,059,705	5,846,903
└─	(単) 交通安全事業	884,450	279,050	1,163,500
└─	(公) 地域活力基盤橋梁補修事業	2,283,122	1,321,323	3,604,445
└─	(単) 橋梁補修事業	996,636		996,636
└─	(公) 治水ダム建設事業	1,428,948		1,428,948
└─	(公) 広域河川改修事業	2,194,801		2,194,801
└─	(単) 河川海岸改良事業	630,000	195,000	825,000
└─	(単) 緊急河床掘削事業	250,000		250,000
└─	河川・海岸地震津波防災対策推進事業	114,956		114,956
└─	(公) 砂防施設緊急改築事業	108,880	96,840	205,720
└─	(公) 急傾斜地崩壊対策事業	1,023,777	380,502	1,404,279
└─	(単) 急傾斜地崩壊対策事業	430,000		430,000
└─	(公) 砂防事業調査費	632,829		632,829
└─	宅地耐震化推進事業	10,800		10,800
└─	特定建築物耐震化促進事業	526,014		526,014
└─	住宅耐震化・リフォーム支援事業	94,655		94,655
└─	県有建築物防災対策推進事業	621,816		621,816

2 活力－いきいきと暮らし働くことのできる活力ある大分県－

(2) 活力を創造する商工業等の振興

① 地域の特色と強みを生かしたエネルギー政策の展開

└─ 新	ダム小水力発電検討事業		15,000	15,000
------	-------------	--	--------	--------

3 発展－人を育て、社会資本を整え、発展する大分県－

(4) 交通ネットワークの充実と地域交通対策の推進

① 九州の東の玄関口としての拠点化

└─	(公) 道路改良事業	2,705,611	479,179	3,184,790
└─	(公) 国直轄道路事業負担金	2,359,600	480,091	2,839,691
└─	(公) 重要港湾改修事業	345,960	204,171	550,131

② 地域生活交通システムの形成

└─	(公) 都市計画街路事業	2,342,812	803,167	3,145,979
└─	(公) 地域活力基盤道路改良事業	7,937,389	3,998,169	11,935,558
└─	(単) 道路改良事業	2,852,000	923,080	3,775,080
└─ 新	大分都市圏交通戦略推進事業		4,201	4,201

4 行財政改革の着実な推進

(2) 新たな行財政改革指針・公共施設等総合管理計画の策定

└─	県有建築物保全事業	1,000,000	1,000,000	2,000,000
----	-----------	-----------	-----------	-----------

(注) 事業名前の「新」は新規事業を示す。

平成27年度 土木建築部補正予算(一般会計)要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail: a17000@pref.oita.lg.jp(土木建築部土木建築企画課)

## 平成27年度 補正予算（一般会計）要求の主な事業概要

(部局名：土木建築部)

(単位：千円)

事業名	平成27年度 補正要求額 <累計額> (前年度当初)	事業概要	所管課
1 <b>特</b> 公共水域等放置船対策事業	11,405 <11,405> (0)	係留を認めていない区域に係留されている船舶に対し新たな係留区域の設定などによる許可化を推進するとともに、沈没船の撤去処分を行う。 ・中川(佐伯市)、中江川(佐伯市)、裏川(大分市) ・臼杵港(臼杵市)	河川課 港湾課
2 (公) 地域活力基盤交通安全事業	2,059,705 <5,846,903> (5,422,198)	通学路合同点検により抽出された危険箇所の歩道整備、防災対策優先ルートを含む緊急輸送道路及び孤立集落対策区間における道路法面の崩壊・落石対策を重点的に推進し、道路利用者等の安全を確保する。	道路保全課
3 (単) 交通安全事業	279,050 <1,163,500> (1,303,500)	歩行者や自転車利用者、車両などの安全を確保するため、ガードレール等道路付属物の設置や、落石防護柵、法面保護工事等の防災対策を実施する。	道路保全課
4 (公) 地域活力基盤橋梁補修事業	1,321,323 <3,604,445> (3,272,251)	老朽橋梁の更新時期の平準化に向け、橋梁長寿命化計画に基づき橋梁点検、診断及び補修対策を実施する。	道路保全課
5 (単) 河川海岸改良事業	195,000 <825,000> (925,000)	国庫補助事業の対象とならない河川の治水安全性を向上させるため、局部的な改修及び維持・修繕工事を実施する。	河川課
6 <b>特</b> ダム小水力発電検討事業	15,000 <15,000> (0)	ダムの放流水を活用した小水力発電の導入に向け、初期投資コストや発電量、維持管理費などの事業採算性を検討する。 ・安岐ダム(国東市)、床木ダム(佐伯市)、稲葉ダム(竹田市)	河川課
7 (公) 地域活力基盤道路改良事業	3,998,169 <11,935,558> (11,848,945)	産業や地域の振興等のため、社会資本整備総合交付金等を活用し線形不良や幅員狭小箇所などの道路改良工事を実施し、県内の道路ネットワークを整備する。	道路建設課
8 (単) 道路改良事業	923,080 <3,775,080> (4,075,080)	集落から病院へのアクセス、通学・買い物等の利便性の向上など生活の安全・安心を高めるとともに、地域を支援する道路網の充実を図る。	道路保全課
9 <b>特</b> 大分都市圏交通戦略推進事業	4,201 <4,201> (0)	大分都市圏総合都市交通計画で示される道路整備を具現化するため、既に決定されている都市計画道路(庄の原佐野線等)の車線数や幅員構成を検討し、交通ネットワークの最適化を行う。	都市計画課
10 県有建築物保全事業	1,000,000 <2,000,000> (0)	県有建築物の長寿命化によるコスト縮減のため、大規模な施設改修を一元的に管理するとともに、財政負担の平準化を図る。	施設整備課

※ **特**は「おおいた地方創生枠事業」